

色材分散講座

—分散の基礎と応用—

主催 一般社団法人 色材協会 関西支部
協賛 (予定) 印刷インキユニス工業会, 応用物理学会, 高分子学会, 日本化学会, 日本画像学会, 日本顔料技術協会, 日本ゴム協会, 日本材料学会関西支部, 日本セラミックス協会, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本粉体工業技術協会, 日本油化学会, 表面技術協会

現在、金属やセラミックスなど様々な機能性粒子の分散、解砕の技術に注目が集まっています。本講座では、まず分散の基礎について解説し、その後に、最新の粒子分散方法や目的に応じた分散・解砕装置の選択方法などの実務的な内容を準備し、段階的に理解が深められるようにしています。色材に限らず、これから様々な粒子の分散に取り組まれる若手技術者や、分散の大切さ・難しさを実感されつつある中堅技術者から、分散技術を駆使して新規開発を推進されているプロジェクトリーダーまで、幅広い階層、また、様々な分野からの参加をお待ちしております。

日時 平成 29 年 7 月 13 日(木) 9:20 ~ 16:30
会場 大阪科学技術センター 404 号室(4 階) 大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL. 06-6443-5324
地下鉄四つ橋線本町駅下車、28 番出口より北へ徒歩 5 分。
又は地下鉄御堂筋線本町駅下車、2 番出口より西へ徒歩 8 分。うつぼ公園北側

講師・演題 (講演順序は変更になることがあります)

- 9:20 ~ 11:00 粒子分散の基礎とメカニズム
1. 分散機構 2. 評価方法 3. 溶剤系における分散 4. 水系における分散
日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社 開発部 解析 南家 真貴子
- 11:10 ~ 12:10 塗料における顔料分散
1. 鮮映性 2. レオロジー 3. 混色安定性 4. 成膜過程での凝集
郷司技術士事務所 郷司 春憲
- 13:10 ~ 14:10 酸化チタン顔料の表面処理と分散
1. 酸化チタン 2. 表面処理 3. 分散 4. 耐候性 5. 光散乱
テイカ株式会社 開発研究所 副課長 奥宮 毅
- 14:20 ~ 15:20 分散装置の選定とその応用例
1. 顔料分散 2. 分散機 3. ペーストインキ 4. リキッドインキ
D I C株式会社 色材エンジニアリングG 部長 大戸 清市
- 15:30 ~ 16:30 ビーズミルによる顔料分散技術
1. ビーズミル 2. 粉砕 3. 分散 4. 分散効率 5. マイルド分散
アシザワ・ファインテック株式会社 微粒子技術研究所 主任研究員 石井 利博

受講料 : 会員・協賛学協会会員共 20,600 円・会員外 25,700 円・学生 3,100 円 (テキスト代, 消費税含む)

定員 : 60 名 申込締切 : 7 月 7 日(金) (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

申込方法 : 下記申込書にご記入の上, FAX でお申込み下さい。同内容を入力し, E-mail でお申込みいただいても結構です。

支払方法 : 銀行振込, 郵便振替のいずれかでお振込み下さい。

銀行口座 : 三菱東京 UFJ 銀行船場中央支店・普通預金 No. 0171831 , 郵便振替口座 No. 00910-9-59939

名義 : 一般社団法人 色材協会 関西支部

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 : 一般社団法人 色材協会 関西支部 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-9-10 大阪塗料ビル 2 階
(TEL : 06-6356-0700 FAX : 06-6356-0711 E-mail:kansai@jscm.or.jp)

平成 29 年 月 日

「色材分散講座」受講申込書

(一社)色材協会 関西支部 宛

貴名 : _____ 勤務先 : _____ 所属部署 : _____
所在地 : (〒 _____) _____
(TEL : _____ Fax : _____ E-mail : _____)

※適宜○で囲んでください。

受講料 : 会 員 (所属学協会名 _____) ・ 会員外 ・ 学生

支払方法 : 銀行振込 ・ 郵便振替 送金予定 : _____ 月 _____ 日

請求書 : (要・不要) 送付先 : _____ 課 _____ 殿宛

今後開催される色材協会主催の講座についてE-mailでの案内を希望しますか? (希望する・希望しない)

(※ 個人情報 は, 色材協会 関西支部にて管理し, 色材協会の行事案内以外使用いたしません。)